

# 本市における酒田駅周辺地区の位置づけとまちづくりの基本方針（素案）

### 酒田市全体

今後のまちづくりの上での基本認識

人口減少 将来推計人口 (2040年) ⇒71,170人

↓

目指すべきまちづくりの方向性

- 市民に愛され、誇りの持てるまち
- 持続可能なまち
- 生活者が快適に暮らせるまち

↑

今後のまちづくりへのアプローチ

- 交流人口増加による活性化**
  - まちの特色（歴史、文化等）を生かした個性的なまちづくり
  - 観光交流機能の拡充
- 身の丈に合ったコンパクトなまちづくり**
  - 市街化区域の拡大抑制
  - 中心部への居住誘導
  - 未利用地・既存施設の有効活用
- 暮らしやすい快適環境づくり**
  - 市民の憩いの空間整備
  - 誰もが使いやすい施設整備（バリアフリー化）
  - 公共交通機関の充実
  - 安全安心な住環境

### 中心市街地

中心市街地の位置づけ

まちなぎわい交流拠点  
まちなぎわい交流拠点  
まちなぎわい交流拠点

まちなぎわい交流拠点  
生活利便拠点

中心市街地の各拠点が魅力を高め、人を誘導することで、にぎわいの再生・向上を図る

↓

酒田の「玄関口」エリア

来街者が最初に「酒田」に触れ、最後に「酒田」の思い出を持ち帰る重要な場所

酒田駅周辺エリア  
山居倉庫周辺エリア

### 酒田駅周辺地区

酒田駅周辺地区の位置づけ

来街者

- 来街者を迎え(玄関口)
- まちなぎわい(交通結節点)エリア

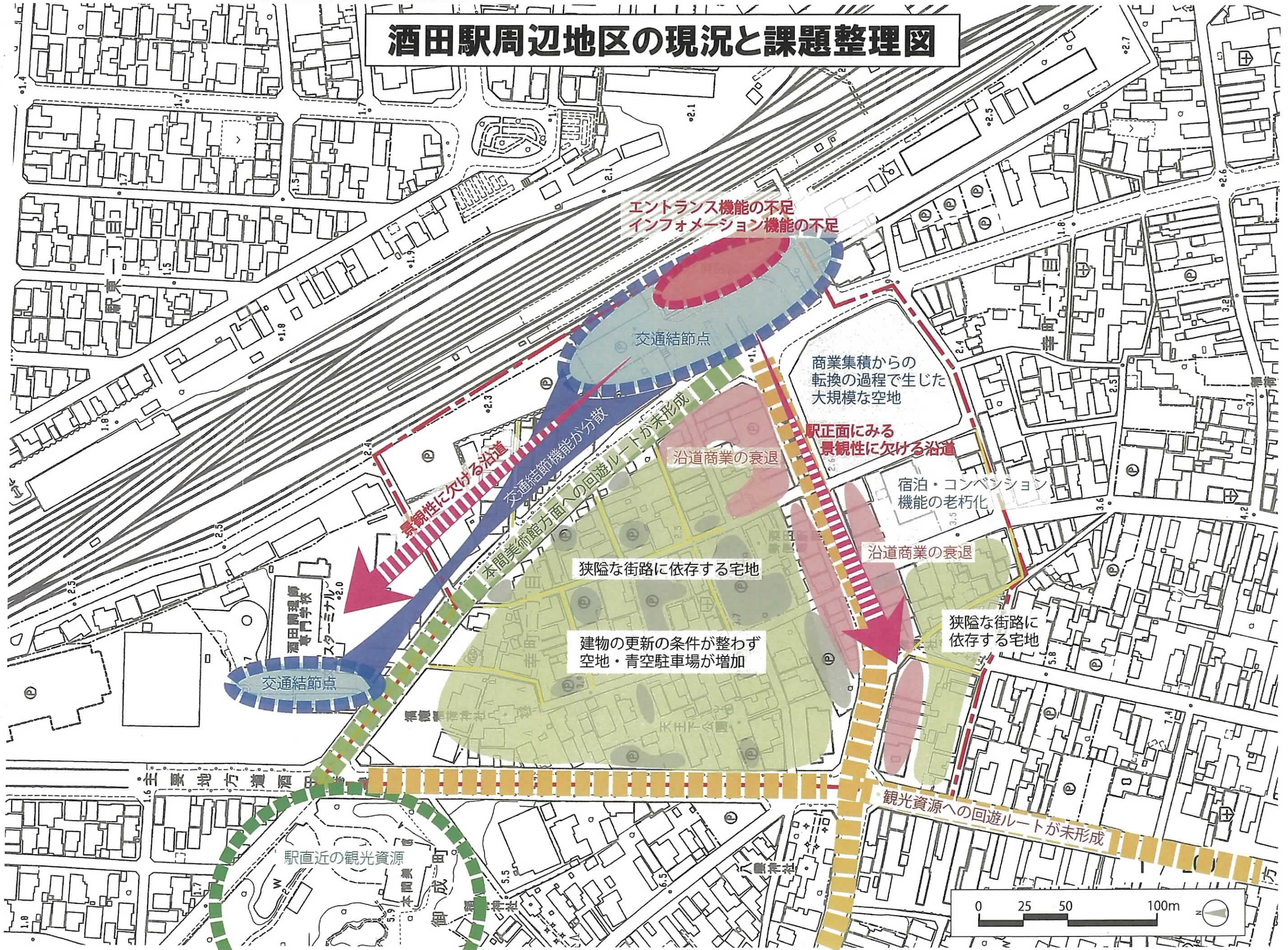
生活者

- にぎわいと活気に満ち(市民にぎわい交流)
- 市民の生活を支える(まちなか居住)エリア

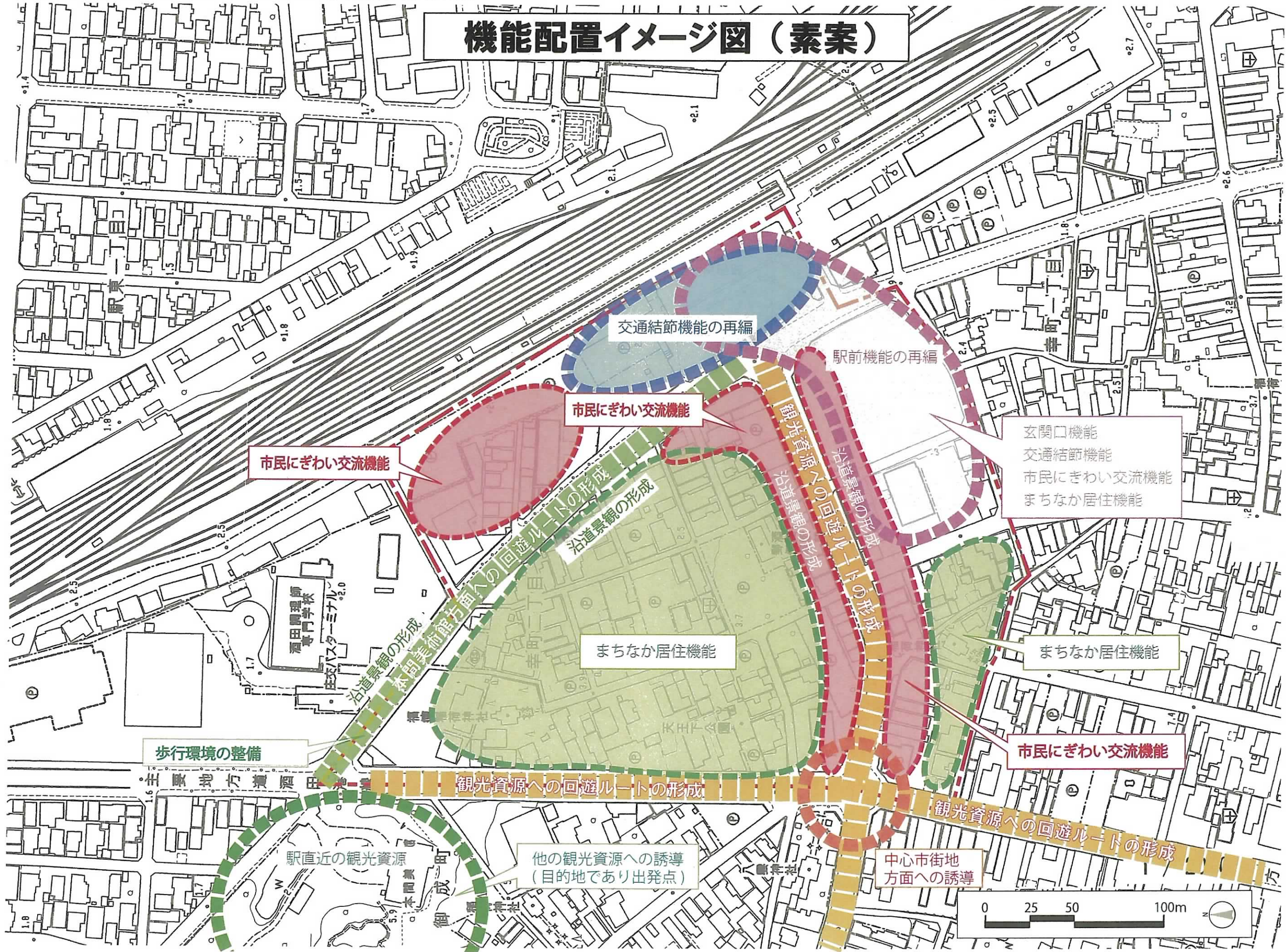
↓

「観光起点」「市民の憩いの場」

# 酒田駅周辺地区の現況と課題整理図



# 機能配置イメージ図 (素案)



## 酒田駅周辺地区の整備の優先順位（短期、中・長期）の考え方について（素案）

### 1. 整備の方針の基本的な考え方について

酒田駅周辺地区の整備にあたっては、「短期的な整備」と「中・長期的な整備」に仕分けし、効率的で実効性のある計画を実現する。

「短期的な整備」と「中・長期的な整備」については以下の観点から仕分けする。

#### ■短期的な整備

以下の全てを満たすものとする。

- ①まちづくりの上で大きな課題となっており、速やかに着手することが望ましいもの
- ②早期に整備することにより、他地域への波及効果が期待されるもの
- ③将来において手戻りの生じないもの
- ④合併特例債の発行期限である平成32年度末までに完了するもの

#### ■中・長期的な整備

「短期的な整備」以外のもの

### 2. 「短期的な整備」と「中・長期的な整備」について

前項の観点から、下記のとおり、「短期的な整備」と、「中・長期的な整備」とに仕分けする。

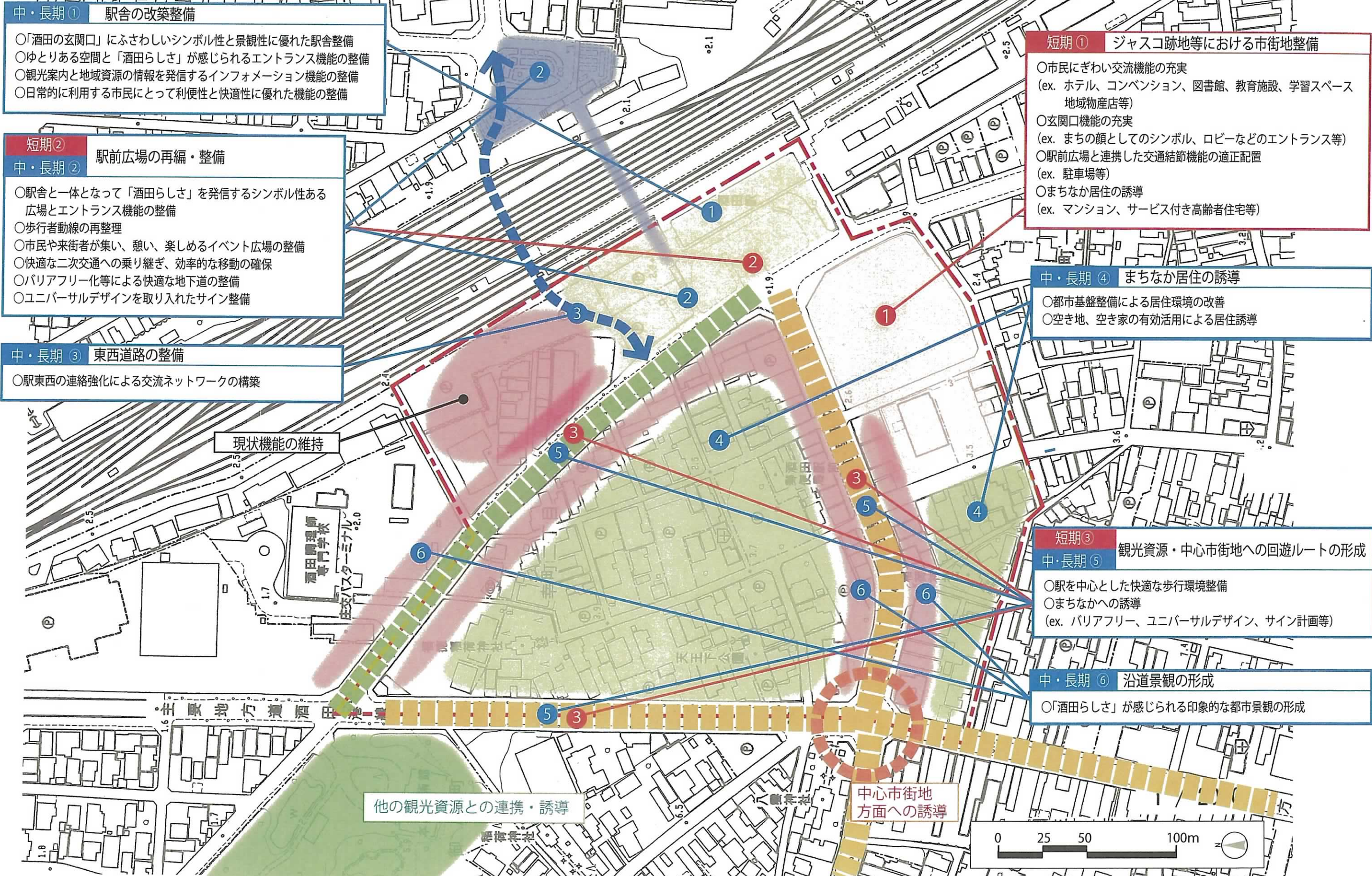
#### ■短期的な整備

- ①ジャスコ跡地等における市街地整備
- ②駅前広場の再編・整備（手戻りの生じない箇所）
- ③観光資源・中心市街地への回遊ルートの形成

#### ■中・長期的な整備

- ①駅舎の改築整備
- ②駅前広場の再編・整備
- ③東西道路の整備
- ④まちなか居住の誘導
- ⑤観光資源・中心市街地への回遊ルートの形成
- ⑥沿道景観の形成

# 酒田駅周辺における整備の優先順位について【短期、中・長期】(素案)



**中・長期 ① 駅舎の改築整備**

- 「酒田の玄関口」にふさわしいシンボル性と景観性に優れた駅舎整備
- ゆとりある空間と「酒田らしさ」が感じられるエントランス機能の整備
- 観光案内と地域資源の情報を発信するインフォメーション機能の整備
- 日常的に利用する市民にとって利便性と快適性に優れた機能の整備

**短期 ② 駅前広場の再編・整備**

**中・長期 ②**

- 駅舎と一体となって「酒田らしさ」を発信するシンボル性ある広場とエントランス機能の整備
- 歩行者動線の再整理
- 市民や来街者が集い、憩い、楽しめるイベント広場の整備
- 快適な二次交通への乗り継ぎ、効率的な移動の確保
- バリアフリー化等による快適な地下道の整備
- ユニバーサルデザインを取り入れたサイン整備

**中・長期 ③ 東西道路の整備**

- 駅東西の連絡強化による交流ネットワークの構築

**短期 ① ジャスコ跡地等における市街地整備**

- 市民にぎわい交流機能の充実  
(ex. ホテル、コンベンション、図書館、教育施設、学習スペース、地域物産店等)
- 玄関口機能の充実  
(ex. まちの顔としてのシンボル、ロビーなどのエントランス等)
- 駅前広場と連携した交通結節機能の適正配置  
(ex. 駐車場等)
- まちなか居住の誘導  
(ex. マンション、サービス付き高齢者住宅等)

**中・長期 ④ まちなか居住の誘導**

- 都市基盤整備による居住環境の改善
- 空き地、空き家の有効活用による居住誘導

**短期 ③ 観光資源・中心市街地への回遊ルートの形成**

**中・長期 ⑤**

- 駅を中心とした快適な歩行環境整備
- まちなかへの誘導  
(ex. バリアフリー、ユニバーサルデザイン、サイン計画等)

**中・長期 ⑥ 沿道景観の形成**

- 「酒田らしさ」が感じられる印象的な都市景観の形成

現状機能の維持

他の観光資源との連携・誘導

中心市街地  
方面への誘導

